

男女がともに働きやすい環境づくり ～男女共同参画推進事業者表彰～

市では、男女共同参画社会の実現を目指して、性別にとらわれない能力活用や仕事と家庭生活の両立支援など、男女がともに働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者をたたえるため、表彰制度を設けています。令和4年度は、次の3つの事業者を表彰しました。受賞事業者が取り組んでいる事例を紹介します。



「みいな」バックナンバー、「ウェブ版」の最新号はこちら

株式会社 那須電設

代表: 佐藤 一博 さとう かずひろ 業種: 電気設備工事業 所在地: 北栄町494

健康診断や女性特有の検診の費用を会社で負担し、老若男女問わずに働きやすい環境づくりに取り組んでいます。本県の「男女生き生き企業」や「栃木健康経営事業所」に認定され、「とちぎSDGs推進企業」にも登録されています。役員は、外部専門家によるハラスメント防止対策の研修を受講し、社員へのフィードバックや会社のハラスメントへの対応の周知をすることで、安心して仕事に取り組める職場環境を整備しています。



株式会社 三和住宅

代表: 渡辺 邦男・菊地 信之 わたなべ くにお きくち のぶゆき 業種: 総合不動産業 所在地: 太夫塚一丁目195

安心できる産前・産後休暇制度を確立し、女性社員の産休・育休取得率が100%となっています。産休を取得した女性社員は全員職場復帰し、その多くが育児短時間勤務制度を利用しています。男女を問わず教育訓練や研修を受講し、スキルアップに努めています。また、管理職についても、性別によることなく登用しています。さまざまな目線から会社を見ることで、より働きやすい職場環境を目指しています。



社会福祉法人 悠々の郷

代表: 成瀬 充 なるせ みつる 業種: 高齢者福祉事業 所在地: 下田野282-6

女性が多い職場ですが、男女を問わず採用しています。研修費用を法人が負担し、幅広い能力の取得をサポートしています。各種ハラスメントに関する研修を実施し、安心して働くことができる職場づくりを行っています。女性職員の産前・産後休暇の活用率は100%で、全員が職場復帰を果たしています。有給休暇は半日単位・時間単位での取得が可能で、ほぼ全ての男性職員が配偶者の出産時に休暇を取得しています。



男女共同参画フォーラム2022 ～女と男 ともに輝くまちづくり～

市では、男女共同参画社会の推進のため、「女と男 ともに輝くまちづくり」をテーマに男女共同参画フォーラムを実施しています。今年度は12月4日に大正堂くろいそみるひいホールで3年ぶりに開催。高齢者疑似体験・車いす体験、男女共同参画推進事業者表彰式、映画「二つの光」上映、元朝日新聞社論説委員・越村佳代子氏による「ワーママ新聞記者の子育て奮闘記～『女性初』の時代を生きて～」の講演など、盛りだくさんの内容となりました。この様子は、3月発行の「ウェブ版」で紹介しています。

